

🔾 地域提案型

平成24年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	カンボジア
2. 事業名	シェムリアップ州・下水道/水環境改善事業
3. 事業の背景と必要性	シェムリアップの中心市街地は排水路の能力不足により浸水が頻発しており、河川の水質汚染や不衛生な環境をもたらしているが、この状況を打開するため幾つかの対策がとられている。第1次のADBローンファンドプロジェクトで下水道施設が整備され、現在シェムリアップ州・汚水/排水処理施設局(以下、施設局)が管理運営を行っている。また2つの新たな事業として「東部地域の排水路整備事業」や「北部地域の下水道整備事業」も進められている。しかしながら、これらの事業により整備された下水道インフラに対応するには職員の下水道施設運営に関する経験が乏しく、管理能力の向上が求められている。特に、解決されるべき課題は以下の2点である。 1) 技術的観点から 職員が処理場・ポンプ場の電気・機械施設を管理する能力が向上すること 2) 組織運営上の観点から 職員が小日、下水道の正しい使用を啓発する能力が向上し、職員自身の管理意識も向上すること
4. プロジェクト目標	シェムリアップ州・汚水/排水施設局職員の施設維持管理と組織運営能力が向上し、州の水環境が改善される
5. 対象地域	シェムリアップ州・シェムリアップ郡(市街地)
6. 受益者層(人数規模)	・シェムリアップ州・汚水/排水処理施設局(公共事業・運輸局) ・下水道整備地区内外の住民、事業者
7. 活動及び期待されるアウトブット	<成果> 1.下水道管理技術者が適切な技術を取得する 2.下水道事業の組織運営を担う人材が育成される 3.地域企業と住民が水環境の改善について適切な行動をとる <活動> 1-1.業務従事者を派遣し技術指導を行う。 1-2.研修員を受け入れ、視察および実習を行う。 1-3.帰国研修員を中心に下水道技術の改善策を実施する。 2-1.課題改善について討議を行う。 2-2.水環境プログラムの研修を行う。 2-3.独自の水環境プログラムを作成する。 3-1.水環境会議に向けた打合せを実施し、水環境会議(ワークショップ)を開催する。 3-2.企業・住民に向けた水環境啓発活動を実施する。
8. 実施期間	2013年6月~2016年3月
9. 事業費概算額	27,512千円
10. 事業の実施体制	甲府市・上下水道局 シェムリアップ州・汚水/排水処理施設局(公共事業・運輸局)
	II. 応募団体の概要
1. 団体名(提案自治体)	甲府市上下水道局
2. 対象国との関係、協力実績	甲府市上下水道局の職員が、JICAシニアボランティアとして2年間シェムリアップに配属され、州の職員に技術的なアドバイスを行なうと共にシェムリアップ都市計画の策定に協力した。